

授業科目名 (英文名)	保健体育科指導法 (Teaching Methods of Physical Education)	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	3年次・前期
担当教員	青木 敦英	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>本講義では、中学・高校の保健体育科の学習指導要領の理解を深めるために、その要点を的確に把握しながら、それらを支えている新しい体育科教育の考え方や、学習指導の進め方について理解する。</p> <p>本講義の到達目標は1)保健体育の基本的な考え方や学習指導要領の内容について理解する、2)保健体育科の教員として必要な資質・能力について理解すること、である。</p>		
講義内容・授業計画	<p>本講義では、保健体育の指導基準である学習指導要領の目標および内容を理解することを最重要課題とする。これらを学習する中でどのような目的で保健体育が行われなければならないのか、教科が抱える使命について解説するとともに、指導すべき内容について理解を深めていく。</p> <p>第1回：ガイダンス...本講義の目的、内容、評価方法について 第2回：保健体育教師の資質...保健体育の教員として必要とされる資質について解説 第3回：学習指導要領の方針...学習指導要領の歴史の変遷から現代における体育科の考え方について解説 第4回：学習指導計画...保健体育科における学習計画の種類と果たす役割について 第5回：学習指導要領の内容理解 ...体づくり運動の内容と解説 第6回：学習指導要領の内容理解 ...器械運動の内容と解説 第7回：学習指導要領の内容理解 ...陸上競技の内容と解説 第8回：学習指導要領の内容理解 ...水泳の内容と解説 第9回：学習指導要領の内容理解 ...球技の内容と解説 第10回：学習指導要領の内容理解 ...武道・ダンスの内容と解説 第11回：学習指導要領の内容理解 ...体育理論の内容と解説 第12回：学習指導要領の内容理解 ...保健の内容と解説 第13回：保健体育の学習評価...保健体育における学習の評価について 第14回：青少年への運動指導を考える...青少年期における心と体の発達から運動指導を考える 第15回：保健体育での場面对応...体育指導に関わるさまざまな場面についての対応方法について解説</p> <p>定期試験</p>		
テキスト	<p>中学校学習指導要領解説 保健体育編 文部科学省 東山書房(平成29年3月) 高等学校学習指導要領解説 保健体育編・体育編 文部科学省 東山書房(平成30年7月)</p>		
参考文献	<p>参考文献：めざそう！保健体育教師 杉山重利・佐藤豊・園山和夫(編) 朝日出版社など</p>		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準 保健体育の基本的な考え方や学習指導要領の内容について理解し、保健体育科の教員としての基本的な資質・能力を身につけた者については、講義目的・到達目標に記載する能力(知識・技能、思考力、判断力、表現力等)の到達度に基づき、S(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)による成績評価のうえ、単位を付与する。</p> <p>成績評価の方法 レポートおよび授業内小レポート30%、定期試験70%(講義最終週に実施)を基準として、受講態度(積極的な質問等)を含めて総合的に評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に指示した宿題や事前・事後学習について、十分な予習・復習をして講義に出席するとともに、学校教育に関するニュースなどは積極的に収集するようにしてください。 ・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、新型コロナウイルス感染 		

	症対策として、対面授業と自宅でのオンライン授業を併用して実施する場合があります、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境（PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境）が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。
実践的教育	該当しない
備考	